

平成29年度女性の活躍推進事業 【熊本市】

地域の実情と課題

- ・熊本地震からの力強い復興に向け、これまで以上に女性が安心して働き続けられるよう、女性が希望する場で能力を発揮し活躍できる職場環境の整備等が求められている。
- ・しかし、市内企業のワーク・ライフ・バランスやポジティブ・アクションへの取り組みは依然として遅れている状況。
- ・特に中小企業等において、女性のロールモデルやメンターとなる人材が職場にいないことが多いため、キャリア形成について積極性を持てなかったり、役職への登用を躊躇する等も見受けられる。
- ・また、本市の基幹産業の一つである農業分野においては、高齢化や就農者数の減少が進む中、地域農業の担い手として女性農業者は重要であるものの、家族経営協定締結数も444経営体（全認定農業者経営体数に占める割合29.8%）と、女性活躍が進んでいる状況とは言えない。

事業の特徴

- 『働く女性の大会 in くまもと』については、熊本連携中枢都市圏構想構成市町村を中心に案内を行なった結果、周辺市町村からも多くの参加があり、地域として取り組むことができた。
- 本市農業担当部署と連携し、女性農業者の活躍推進に向けたセミナーを実施した。

事業の効果

- 働く女性同士のネットワーク形成、ロールモデルの共有が図られた。
- これまで女性の活躍推進に関する取り組みがあまり進んでいなかった農業分野において、女性の経営参画拡大の有効性について女性農業者の理解が深まった。
- アドバイザー派遣により、企業側の問題意識を引き出し、より良い労働環境を整えるよう改善するきっかけ作りとなった。

※参考 各セミナー等におけるアンケート結果
（「大変満足」と「やや満足」の合計）

- | | |
|--------------------|---------|
| ①「働く女性の大会 in くまもと」 | 計 98.0% |
| ②「女性活躍推進セミナー」 | 計 100% |

目的・目標

【目的】

企業・事業所等における女性人材の登用促進やワーク・ライフ・バランスの推進に向けた機運の醸成、及び働く女性のキャリア形成を支援し、女性の活躍促進をこれまで以上に加速化させることを目的とする。

【目標】（※本市が実施している企業意識・実態調査の結果に基づく）

- ・5年前と比べて女性の管理職登用率
18.1%（平成26年度） → 20%（平成30年度）
- ・各種セミナー参加者の満足度 80%以上

連携団体

- 熊本県及び県内各市町村（熊本連携中枢都市圏構成市町村）
- 地元各経済団体等
- 熊本市男女共同参画センターはあもにい 等

今後の課題

企業意識・実態調査によると、ポジティブアクションやワーク・ライフ・バランス等への企業の取り組みは、前回調査（H26年度）に比べ着実に進んできているなど、女性の活躍推進に向けた企業側の理解や取り組みは一定程度進んできている状況だが、女性の管理職への登用については目標達成できなかった。

今後は、昨年度新たに設置した女性活躍推進法に基づく地域協議会である「女性の活躍応援協議会くまもと」において、得られたデータを基とした意見交換や情報共有を図り、経済界や労働局等とも連携を図りながら働く場における女性の活躍推進に向け連携した取り組みを行っていく必要がある。

また、周辺市町村についても「熊本連携中枢都市圏構想」の枠組みの中で今後も更なる連携や働きかけを行い、広く地域全体に効果が波及するように取り組んでいく必要がある。

事業の概要

(1) 働く女性の大交流会 in くまもと

開催日時	平成29年8月25日（金） 14:00～17:00
会場	熊本ホテルキャッスル 2階キャッスルホール
参加者数	192名
実施内容	就労中の女性（就労を希望する女性含む）同士の交流により、ネットワークの形成や女性ロールモデルの共有を図り、地域全体における女性の活躍推進に向けた気運を醸成することを目的とした講演会及び交流会を実施 【プログラム】 ●第1部 講演：「職場で輝く女性とは ～自分らしいキャリアを築くために～」 講師： 麓 幸子 氏（日経BP社 執行役員） ●第2部 大交流会



もっと輝け、明日の私。

託児あり
（1歳年～生乳児）
各1名まで事前に要予約
10名まで無料

熊本市
働く女性の
ネットワークづくり
応援企画

働く女性の 大交流会 inくまもと

平成29年
8月25日（金）
14:00～17:00（開場・受付 13:30～）

参加費：1,000円（ドリンク・スイーツ付き）
定員：200名
対象：女性の方ならどなたでも参加OK
会場：熊本ホテルキャッスル（2階キャッスルホール）

Program

13:30 開場・受付

第1部 14:00-15:30 講師 麓 幸子 さん
講演「職場で輝く女性とは ～自分らしいキャリアを築くために～」

第2部 15:40-17:00 大交流会（ティータイム）

お申し込みは
TEL:096-288-3553まで
（詳細は裏面をご覧ください）

主催：熊本市 実施主体：（株）きらり、コーポレーション

講師 麓 幸子 さん

日経BP社 執行役員。
1984年筑波大学卒業。同年日経BP社入社。88年日経ウーマンの創刊メンバーとなる。96年日経ウーマン編集長。12年バイオファルマ社長。日経ウーマン、日経ヘルスなど3媒体の発行人となる。14年日経BP社ネット総合研究所所長・執行役員。15年日経BP社総合研究所所長就任。16年退職。2014年法政大学大学院経営学研究所博士課程修了。内閣府、林野庁、経団連、21世紀政策研究所研究委員などを歴任。筑波大学非常勤講師。一男一女の母。著書等に「仕事も私生活もなげなうまい」女性の奮闘「女性活躍の教科書」（日経BP社）、「職活生の魂が今、知っておくべきこと」（日本経済新聞出版社）などがある。

元日経ウーマン編集長
なでしこ賞「働く女性」部門
「働く女性」賞
「働く女性」賞



講演中の様子



交流会の様子



参加者集合写真

事業の概要

(2) 女性の活躍推進セミナー（女性農業者向けセミナー）

開催日時	平成29年11月24日（金） 18:00～19:00
会場	熊本市国際交流会館4階会議室
参加者数	30名
講師	塚本 薫 氏（きらり.コーポレーション 代表取締役）
実施内容	女性認定農業者を対象に、ワーク・ライフ・バランスや家族経営協定締結の意義等に関するセミナー及びワークショップを実施



(3) 企業向けアドバイザー派遣

実施期間	平成29年11月～平成30年1月
派遣事業所数	3事業所（建築・不動産業、美容サロン、スーパー）
実施内容	女性人材活用の取り組みが思うように進んでいない中小企業等に対してアドバイザーを派遣し、（1）現状についての聴き取り、（2）職場環境の改善に関する社内研修、（3）女性社員の活躍に向けた具体的なアドバイス を実施 ①株式会社A（中央区） ・業種：建築業、不動産仲介業 ・派遣日時：H29年11月12日及び12月12日 ②有限会社B（南区） ・業種：美容室、エステティックサロン、化粧品販売等 ・派遣日時：H29年11月17日及び12月19日 ③株式会社C（東区） ・業種：生鮮食品等小売（スーパーマーケット） ・派遣日時：H29年11月24日及びH30年1月19日

(4) 企業意識・実態調査

調査実施期間	平成29年10月3日～31日
対象事業所	1,200事業所 （本市域内の従業員5名以上の事業所を無作為抽出）
回答事業所数	441事業所（回収率37.7%）
実施内容	本市域内の事業所における女性の登用状況、育児・介護休業制度の整備とその利用状況等の実態を把握し、今後の女性活躍推進計画策定時の基礎資料とするため、本市域内の企業・事業所に対しアンケート調査を実施 【主な調査項目】 ・女性管理職の登用数や登用率 ・ポジティブアクションへの取り組み状況 ・ポジティブアクションへ取り組むことの効果や課題 ・ワークライフバランスの認知度や取り組み状況、課題 ・男性の育児休業取得率 等